

## 5. 財務諸表に対する注記

一般財団法人熊本市国際交流振興事業団

平成29年3月31日現在

### 1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

投資有価証券の評価基準は、分類がその他有価証券のため、時価評価を採用している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却方法は、定額法で行っている。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当資産

職員の退職給付に備えるため、当該事業年度末における退職給付債務に基づき、当事業年度で発生していると認められる額を計上している。(期末要支給額と中退共積立金との差)

(4) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税込方式によっている。

(5) 棚卸の評価基準

棚卸の評価基準は、最終仕入原価法で行っている。

### 2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	191,401,000	80,000,000	100,581,000	170,820,000
額面差額調整預金	210,000	0	0	210,000
小計	191,611,000	80,000,000	100,581,000	171,030,000
特定資産				
退職給付引当資産	8,344,720	4,268,816	0	12,613,536
事業推進資金積立金	2,152,000	15,000,000	0	17,152,000
外国人被災者支援積立金	0	1,000,000	0	1,000,000
小計	10,496,720	20,268,816	0	30,765,536
合計	202,107,720	100,268,816	100,581,000	201,795,536

### 3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	170,820,000	170,820,000	0	—
額面差額調整預金	210,000	210,000	0	—
小計	171,030,000	171,030,000	0	—
特定資産				
退職給付引当資産	12,613,536	0	0	12,613,536
事業推進資金積立金	17,152,000	0	17,152,000	0
外国人被災者支援積立金	1,000,000	0	1,000,000	0
小計	30,765,536	0	18,152,000	12,613,536
合計	201,795,536	171,030,000	18,152,000	12,613,536